

### ホットスプリングス市訪問市民ツアー 参加者募集

【対象】市内在住の人  
【期日】10月26日(木)～11月1日(水)、5泊7日  
【主な旅程(予定)】

10月26日(木)	花巻市ー羽田空港ーダラス空港ーリトルロック空港ーリトルロック市
27日(金)～29日(日)	リトルロック市ーホットスプリングス市内視察(オリガミサケ見学、記念式典出席など)
30日(月)	ホットスプリングス市ーリトルロック空港ーダラス市内視察
31日(火)	ダラス空港出発
11月1日(水)	(機内泊)ー成田空港ー花巻市

【定員】15人(先着順)  
【申込開始日】6月21日(水)  
【料金】50万円程度  
【申し込み】市ホームページ内専用フォームから申し込み  
【問い合わせ】株式会社JTB盛岡支店(☎019-651-7474)



\*詳しくは、市ホームページまたは図書館、振興センターなどの市内施設に配架予定のチラシをご確認ください

#### 令和5年度の交流事業

**◆ホットスプリングス市を訪問!**  
ホットスプリングス市を訪れることで、歴史、文化、習慣などに触れ、両市の交流を深めます。

**◆市民ツアー**  
姉妹都市提携30周年の記念すべき年をお祝いするため、花巻市民を対象にしたホットスプリングス

市への訪問ツアーを実施します。左記募集情報をご覧ください。

**◆青少年海外派遣事業**  
広い視野と洗練された国際感覚を身に付けることを目的に、ホットスプリングス市への派遣研修を実施します。  
期間：11月上旬の10日間  
訪問者：花巻市内の中学生6人、引率教諭1人、随員職員1人

#### ホットスプリングス市長 バット・マッケイスさん



2023年1月15日に開催されたオンライン懇談でも姉妹都市交流30周年を祝い乾杯しましたが、改めて「カンパイ!」と申し上げます。

30年間の交流を振り返ると、グラスを掲げる理由はたくさんあります。市民や青少年の交流、これまで共有されたさまざまな文化や経験、そして、1月にこちら側のオンライン会場となった酒蔵「オリガミサケ」は、間違いなく重要な理由の一つです。

ホットスプリングス市の訪問団が、2012年に花巻市への訪問で酒蔵に立ち寄ったことをきっかけに、ホットスプリングス市の天然水とアーカンソー州の米による酒造りのアイデアが生まれ、今年、ついにホットスプリングス市に酒蔵が開業しました。姉妹都市交流は、このアイデアを実現するための橋渡しとなりました。酒蔵の創設者の1人であるベン・ベル氏は、日本で最も高く評価されている蔵元の一つ、「南部美人」に迎えられ2年間の修行をしました。彼と社長のマット・ベル氏が立ち上げたこの酒蔵は、おそらく米国内でも最大級の規模のものです。

我々は、花巻市との特別な絆を大切にしており、今後もこの関係が発展し続けるものと期待しています。花巻市の皆さんの親切さ、思いやり、そして寛大さに心から感謝しています。今後もお互いを尊重し、理解し、協力し合い、平和を築いていきましょう。



▲オリガミサケの製品

#### ホットスプリングス市の皆さんからのメッセージ



ホットスプリングス  
姉妹都市基金会長  
コリー・オルダダイスさん

ホットスプリングス市民は、花巻市の友人たちと30年の絆をお祝いできることを光栄に思います。姉妹都市プログラムを中心には常に、お互いから学び合い、視点を共有し、両国の関係をより強くする機会が常にありました。

この記念すべき年に、青少年や市民の交流が再開し、経済交流や文化交流を通じて私たちの関係を新たにすることは、両市の特別な友情の未来を明るくするものと確信しています。

#### ホットスプリングス姉妹都市 プログラム事業責任者 メアリー・ズーニックさん



新型コロナウイルス感染症が落ち着いた今年は、姉妹都市提携30周年を祝うにあたり、直接の再会を喜ぶ絶好の年となりました。一方、新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた人や命を失った人がいます。この数年は、命の尊さや、友人と一緒に居る時間の大切さを実感する期間でした。

2019年からの渡航制限にもかかわらず両市の友情の絆は固く、2021年のオリンピックでは、多くのホットスプリングス市民が、日本に集まる世界中の選手たちを見守り応援しました。また、技術の進歩のおかげで学生たちはオンラインによる交流を行い、ソーシャルメディアによってあらゆる年齢層もこれまで以上に交流しています。それでも、今年の9月に花巻市を訪問し、30年に渡る友情にグラスを掲げて皆さんと乾杯できることほど素晴らしいことはありません。

今年はホットスプリングス市にアーカンソー州初めての酒蔵「オリガミサケ」がオープンしました。これも姉妹都市の温かいご支援とつながりのおかげです。次の30年に乾杯!

#### 30周年に寄せて

##### 花巻・ホットスプリングス交流委員会 会長 佐藤 隆治さん



1993年1月のホットスプリングス市と花巻市との姉妹都市提携から、はや30年を迎えることとなりました。

2018年10月にホットスプリングス市で開催された25周年記念式典において、更なる交流の深まりを誓いましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、国内外を問わず人の移動が制限され、対面での交流事業は3年にわたり中止となっていました。制限が緩和され、再び青少年海外派遣研修や教員研修の交流、そして市民交流が行われることをうれしく思います。

本年度は、30周年を記念して市民ツアーが計画されています。花巻市からホットスプリングス市までは移動に約20時間を要しますが、自然豊かな風景と温かなおもてなしが疲れを癒してくれるものと信じております。異文化に触れ、新たな出会いの機会として、多くの人に参加いただけるよう願っています。